

充実のオプション②

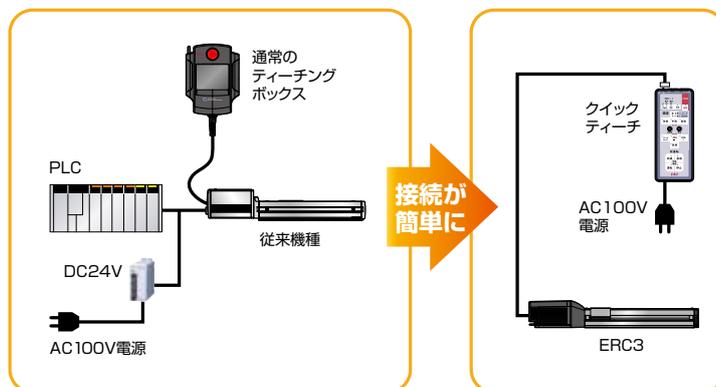
クイックティーチの特長

詳しくは
→ P.39

ERC3をすぐに動かすことができます

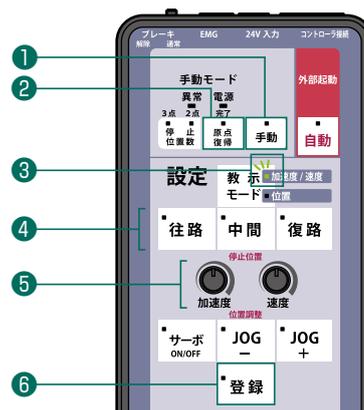
クイックティーチは、電源の供給や、PLCからの信号がなくても操作パネルのボタンやツマミを操作することで、アクチュエータを簡単に操作することができます。クイックティーチを使うことで停止位置数変更(2点または3点)、停止位置変更、速度、加速度の変更、試運転(前進/後退、連続運転)が可能です。

※上記機能はERC3のコントローラタイプが「MECモード」の場合に有効です。「CONモード」の場合にはJOG動作のみ有効です。コントローラタイプについては、P14をご参照下さい。



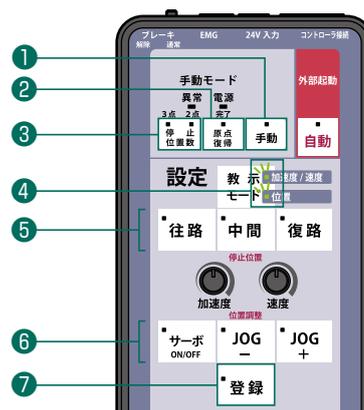
加速度/速度を変えたい時

- ① 「手動」ボタンを長押しする。
- ② 「原点復帰」ボタンを押す。
- ③ 「加速度/速度」LEDが点灯していることを確認する。
- ④ 加速度/速度を変更したい停止位置(往路/中間/復路)のボタンを押す。
※「中間」ボタンは、3点停止の時に有効
- ⑤ 「加速度/速度」ツマミを回す。
※ツマミは、定格加減速度/最大速度の1%~100%の変更になります。アクチュエータによっては最低速度が1%にならない場合があります。最低速度については取扱説明書をご参照下さい。
- ⑥ 「登録」ボタンを押す。



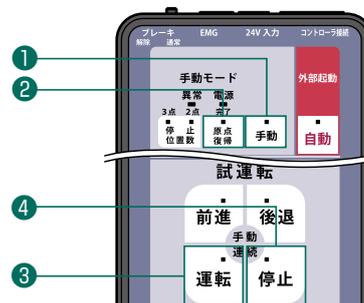
位置を変えたい時

- ① 「手動」ボタンを長押しする。
- ② 「原点復帰」ボタンを押す。
- ③ 「停止位置数」ボタンを押す、停止位置数を決定する。
- ④ 「教示モード」を押す。(「加速度/速度」LEDと「位置」LEDの両方が点灯)
- ⑤ 位置を変更したい停止位置(往路/中間/復路)のボタンを押す。
※「中間」ボタンは、3点停止の時に有効
- ⑥ 設定したい位置にアクチュエータを動かす。
※アクチュエータの移動はJOG動作とサーボOFF後に手で動かす方法を選択できます。
- ⑦ 「登録」ボタンを押す。※「加速度/速度」ツマミの状態も、位置と一緒に登録されますのでご注意ください。



試運転(連続運転)をしたい時

- ① 「手動」ボタンを長押しする。
- ② 「原点復帰」ボタンを押す。
- ③ 「運転」ボタンを押す。
※2点停止の場合は、「始点と終点」を往復する。
3点停止の場合は、「始点→中間点→終点→始点」の動きを繰り返します。
- ④ 運転を停止する場合は、「停止」ボタンを押す。



操作パネルの説明

原点復帰 ボタン

始動時は、最初に原点復帰を行い、座標0mmの位置の確認を行います。

手動 ボタン

加速度・速度の設定、試運転を行う場合はこのボタンを押します。(1秒以上押す)

自動 ボタン

運転、操作パネルボタンの入力を無効にする。ERC3のPIO指令を有効にする。

停止位置数 ボタン

ポジション点数2点又は3点の切り替えをします。(1秒以上押す)

教示モード ボタン

1. 加速度/速度
 2. 加速度/速度/位置
- 上記1又は2の切り替え

加速度・速度設定

アクチュエータの動き方を設定します。

往路 / 中間 / 復路 ボタン

設定したい動き(下記種類)を切り替えます。

- 往路: 終点に向かう動き
- 復路: 始点に向かう動き
- 中間: 中間点に向かう動き

加速度 / 速度 ツマミ

ツマミを回すことにより、アクチュエータの最大速度/定格加減速度の1%~100%の変更ができます。
※最低速度が1%とならない場合もあります
最低速度については取扱説明書をご参照下さい。

サーボ ON/OFF ボタン

モータ電源 ON/OFFの切り替え

JOG- / JOG+ ボタン

ジョグ動作(-)(+)の変更

登録 ボタン

上記で調整した速度、加速度、位置を登録します。

試運転

アクチュエータを実際に動かして、登録されている動きを確認します。

前進 ボタン

アクチュエータが終点側に移動します。2点の場合は始点→終点、3点の場合は始点→中間点→終点に移動します。

後退 ボタン

アクチュエータが始点に戻ります。

運転 ボタン

アクチュエータが連続運転します。2点の場合は始点と終点を往復します。3点の場合は始点→中間点→終点→始点の動きを繰り返します。

停止 ボタン

上記運転を停止します。



ERC3をすぐに動かしたいならクイックティーチを使うのがおすすめじゃ



用語説明

